

世界の MaaS の成長機会

【概要】

本調査では、世界のMaaSの成長機会について分析しています。具体的には、市場の概況と動向、競合ベンチマーク、地域分析、ケーススタディ、主な参入企業プロファイルなどが含まれています。調査対象地域はグローバル、調査対象期間は2021年から2030年までです。

【内容一覧】

戦略的重点

成長機会分析

- 調査範囲
- 定義
- 定義と市場セグメンテーション
- 主なステークホルダー
- 実装モデル
- 主な成長指標
- 主な競合他社
- 成長促進要因
- 成長阻害要因
- COVID-19 感染拡大後の導入促進要因
- 予測の仮定
- 収益予測
- 地域別の収益予測
- MaaS 成熟度インデックス
- 地域別の収益予測分析
- 競争環境
- 都市モビリティオペレーティングシステムへの進化
- 今後の展望

市場概況

- ゼロカーボン目標の厳守と MaaS ソリューション推進のための持続可能な輸送の拡大というプレッシャー
- 混雑レベル：パンデミック期間の変化
- COVID-19 感染拡大による都市のドーナツ化現象：MaaS への影響

- PESTLE 分析
- MaaS エコシステムの参入企業
- MaaS モデルとオープンマーケットプレイスモデルの比較
- MaaS が拡大するパンデミック後の成長機会
- 典型的な MaaS の移動のユースケース
- MaaS：潜在的な収益モデル
- MaaS：今後の価格設定の進化
- MaaS 事業者向けの優遇制度
- MaaS 成熟度パラメーターの理解

市場動向

- 市場動向
- トレンド 1：MaaS の足掛かりとしての公共交通機関の発券デジタル化
- トレンド 2：ボトムアップの集約よりも人気が高まるトップダウンの集約
- トレンド 3：自治体との提携を通じて MaaS /モビリティマーケットプレイスに参入する大手テック企業

- トレンド 4：規制によりパンデミック後に増加が見られる法人向け MaaS
- トレンド 5：マルチモーダル統合に進出する共有モビリティ事業者
- トレンド 6：MaaS 事業者の効率を高める高度なテクノロジー（自動運転）

競合ベンチマーク

- B2C / B2G ソリューション
- B2B ソリューション
- 結論

地域分析

- 欧州：MaaS 市場の準備段階
- 欧州：MaaS 市場の収益予測
- 欧州：競争力分析
- 北米：MaaS 市場の準備段階
- 北米：MaaS 市場の流通総額予測
- 北米：競争力分析
- APAC：MaaS 市場の準備段階
- APAC：MaaS 市場の流通総額予測
- APAC：競争力分析
- その他の国：MaaS 市場の準備段階
- その他の国：MaaS 市場の流通総額予測
- その他の国：MaaS 市場の見通し

ケーススタディ

- シドニーにおける iMoveMaaS の取り組み
- ベルリンにおける Jelbi のソリューション：1 年後の成果
- Whim：MaaS における顧客価値の創造

企業プロフィール

- Mobeelity
- Mobility Mixx
- Fluidtime
- Mobility Mixx
- lomob
- SkedGo
- ALD Move and Skipr
- Meep

成長機会のまとめ
次のステップ